

塩山南小学校

給食委員会のとりくみ

◎食事のマナーについて

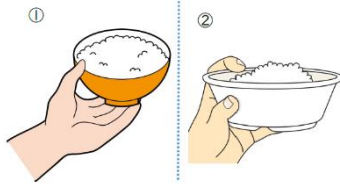
1学期に、給食委員会の児童が給食の時間に各クラスへ行き、食事のマナーについて給食指導を行いました。「お茶碗の持ち方」、「食事の姿勢」についてクイズをし、正しい持ち方、姿勢、食事の食べ残しについて話をしました。



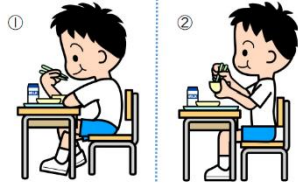
しよくじ 食事のマナー クイズ!

給食委員会

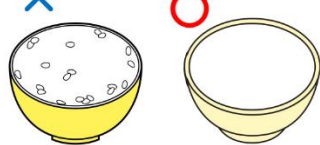
どっちが正しい持ち方でしょう?



どっちがよい姿勢でしょう?



食べ残しがついていないように しましょう!



◎残食調べの結果より



2学期に給食委員会のとりくみとして残食調べを1週間行いました。その残食調べの結果をもとに、給食委員会の児童が各学年のクラスへ行き、南小の残食量と残食が少なくなることは、どんなことにつながるのかについて話をしました。

このとりくみの後、再び残食調べを1週間行いました。2回目の残食調べでは、1回目よりも全校の残食量へ減少しました。

2学期の 残食調べの結果より

給食委員会

11月25日～29日(5日間)
南小の給食の残食合計量

やく 約60kg

南小の児童一人一人が
おにぎりを1個のこしている



①必要な栄養をとることができる



②感謝の気持ちが伝わる



③食品ロスが減る

まだ食べられるのに
捨てられてしまう食べもの
食品ロス

◎紙芝居の読み聞かせ

給食委員会の児童が休み時間を利用し、食に関する紙芝居の読み聞かせを行いました。対象学年を1・2・3年生、4・5・6年生と分けて実施しました。



給食指導「給食ができるまで」

毎日食べている給食が、どのように作られているのかを児童に伝え、また、感謝の心を育むために、給食の時間に給食ができるまでの動画を見せながら話をしました。

初めて見る光景に驚き、そして給食を作ることの大変さを感じてくれている姿が見られました。

